

180311版 2018年度事業（主な変更点と主な予定）

※ 2017年12月末時点の予定です。正式な決定内容は2018年1月開催の理事会（一部は6月開催予定の総会）を経て正式決定となります。 ⇒理事会にて決定済み
決定事項については3月発行の「組織運営のための資料集」に掲載します。

1) ネイチャーゲームリーダー養成講座

1-1 受講負担金および主任講師交通費の「増額」と「固定化」（担当：藤田）

増税対応を除きこれまで固定してきました「受講負担金」について、社会状況（送料・交通費の上昇等）に合わせて変更します。また毎年、主任講師交通費を見直してきたことによる金額変更で、都道府県組織・日本協会共に事務が増えていたことを受けて、こちらも定額とします。

【受講負担金は、1/29開催理事会にて規程を変更予定です】 ⇒理事会にて変更済み

	2日間講座		3日間講座		NEAL講座	
	2017	2018	2017	2018	2017	2018
受講負担金(税込み)	7,720円	8,490円	11,320円	12,490円	12,320円	13,490円
主任講師交通費	1,290円	1,500円	1,290円	1,500円	1,290円	1,500円
合計	9,010円	9,990円	12,610円	13,990円	13,610円	14,990円

受講負担金見直計算根拠

	受講負担金 (税抜き)	ベース アップ	新料金 (税抜き)	→	税込 8%	→	税込 10%
2日間講座	7,143	717	7,860	→	8,490	→	8,650
3日間講座	10,481	1,079	11,560	→	12,490	→	12,720

1-2 主任講師配置ルール（内規）の変更（担当：山口）

「リーダー養成講座の運営に関わるスタッフの方たちにも、できるだけたくさんのトレーナーの指導に触れてもらいたい」という目的から、「主任講師は、原則、2回連続で同じ都道府県会場への配置はしない」としてきましたが、この原則を緩和します。

変更理由

- ・ 交通費が高額になり、見直しが急務であること
- ・ 2回連続を避けるため、無理な配置になることがあること
- ・ 講師配置が間際になる講座が発生し、主催者への心理的負担・準備の遅れと、航空チケットが高くなるなど全体への費用面の負担が起きていること

1-3 送付教材の追加（担当：藤田）

基本アクティビティ（9つ→7つ）の変更に伴い、講座プログラムを変えやすくなりました。こうした状況を受けて講座への送付教材を3点、追加するサービスを行います。

<追加教材>

- ①別冊アクティビティ編掲載のもの
 - ・自然の紋カード
 - ・小さな美カード
- ②SNライフやクラフトと組み合わせたプログラムアイテムとして
 - ・落ち葉の窓カード

※使用しなくてもかまいません

※前倒して年度内からスタートします

※いずれも使用しなかった場合は返却してください（ばらまきはしない）

※課程認定校講座についてはこのサービスの対象外です。

1-4 特典対応（継続・追加）（担当：藤田）

下記の会員の方がネイチャーゲームリーダー養成講座を受講し、指導員登録（資格取得）すると、オリジナルバンダナをプレゼントします（特典内容は変更になる場合があります）

[対 象] モンベルクラブ会員 えらべる倶楽部会員 (JTB ベネフィット福利厚生サービス)



[条 件] 公認ネイチャーゲームリーダーへの登録

[特 典] ネイチャーゲームオリジナルバンダナをプレゼント

※登録後に日本協会からお届けする会員証に同封

[手続き] 教材に「記名ボード」を同封します。受付などに掲示していただき、「モンベルクラブ会員番号（8桁）」または「えらべる倶楽部会員番号（16桁）」と「名前」を記入いただいでください。当日、会員番号がわからない場合には、講座後、翌日までに会員番号を日本協会事務局まで連絡いただいで適用となります。詳細はボードに記載しています)

1-5 モンベル店舗へのチラシ設置（継続）（担当：佐々木）

2017年度はこれまで17組織に活用いただきました。参加申し込みにつながった実数が把握できていないのですが(来年度アンケートを改訂予定です)、10月北海道講座に向けて「札幌赤レンガテラス店」に設置していただいた500部が、2ヶ月の設置期間を終えて地元メンバーがカウントしてきてくださったところ、321部がはけていたとのこと。また、先日、熊本の一般の方から「モンベル南阿蘇店でチラシを見て、リーダー養成の受講を考えている。すぐに情報誌を読みたくて送ってほしい」と連絡をくださいました。

効果の検証はこれからとなりますが、登山やアウトドア志向の方に情報を届けるチャンネルの一つですので、ぜひ積極的にご活用ください。

お願い！

- ・設置の希望はなるべく早く、日本協会まで申請してください（開催申請時または佐々木まで）
- ・店舗への挨拶よりも、まず申請を！直接出向いて話をしてから申請までのタイムラグの間に、ラックが埋まった例がありました。
- ・人気店は1年後のラックが埋まってしまう場合もあります。

申込方法

モンベルへの申込は日本協会が一括して行います。（「都道府県協会→日本協会→モンベル大阪本社→モンベル直営店」という流れになります）チラシ設置希望の都道府県協会は、開催申請時に「モンベル直営店へのチラシ設置」についてお知らせください。

開催申請後に希望される場合には下記の情報を担当の佐々木までご連絡ください。

1. 都道府県名
2. リーダー養成の日程
3. 設置希望のモンベル店舗名
4. 設置希望の月
5. 設置希望の期間（最大4ヶ月）
6. 都道府県協会担当者
7. 担当者メールアドレス・日中連絡先電話番号

モンベル・フレンドショップ担当 佐々木香織 sasaki@naturegame.or.jp

1-6 リーダー養成講座トライアル（仮称）（担当：未定）

日本協会主催講座にて下記のトライアルを実施予定です。

- ・ターゲット 野外での小さな子ども向けの活動をする・したい方
- ・内 容 受講者本人が「自然との一体感」・「自然への気づき」を得る
小さい子ども向けにアレンジしたアクティビティの体験
小さい子どもが「自然との一体感」を得ていることに気づくための情報提供などリーダーとしての必要な体験と学習をpushしながら、自然保育に関わる方向けのカリキュラムを検討する
- ・副 読 本 現時点では『シェアリングネイチャー 自然のよろこびをわかちあおう』
- ・テ キ ス ト 今後『リーダーハンドブック』について、時代・社会状況に合わせた変更を検討する
- ・発行資格 ネイチャーゲームリーダー

1-7 リーダー養成講座「オーダーメイド型（仮称）」（担当：藤田）

既存の「出前講座」を発展させた講座。主催者のニーズ（オーダー）に合わせて、資格取得のための条件をpushした範囲で、講座をカスタマイズできるもの。

価格設定等についても見直します（一律の価格とはせず、主催者・対象・オーダーから都度価格を検討します）

※継続的に開催いただいている団体については、従来の仕組みを念頭に対応します。

1-8 課程認定校主任講師希望者向けインストラクター養成講座（担当：宮川）

課程認定校主任講師（インストラクター資格所有が条件）を増やすため、自校で課程認定校リーダー養成講座を開催し、自身が主任講師を希望する先生（リーダー）を対象とした「インストラクター養成を含む課程認定校主任講師研修会（2泊3日）」の実施を検討しています。

2 フォローアップセミナー（担当：藤田・岩澤）

2-1. フォローアップセミナー2018概要

主催者 都道府県シェアリングネイチャー協会、設立準備会

講師 ネイチャーゲームトレーナー

テキスト 『指導員報2018 自然とわたし』、『リーダーハンドブック』 など

単 位 リーダー研修1回（部分参加の場合も1回） ※指導員にのみ発行

受講負担金 指導員参加者人数×1,030円

※新リーダーを除く（新人応援キャンペーン）

※子ども・付き添いの方が参加される場合には、体験カード・シールを配布

内 容 メニューから選択（メニューの追加あり）

※その他の時間は各主催者にて講師と相談の上、調整、判断してください

□講義（★必修） [時間の目安] 2～3時間

2018年度は「自然への気づき」の深まりに関わる「自然案内人の心がまえ＝わかちあい」について、体験、検討、解説を通して理解を深めます。

[タイトル] 「ネイチャーゲームを深める -わかちあい-」

[テーマ] 自然案内人の心がまえ「わかちあい」について深める

[参考資料] 『リーダーハンドブック 理論編』(P15等)

『シェアリングネイチャー 自然のよろこびをわかちあおう』など

□実習メニュー [時間の目安] 各2～3時間 【4パターンへ変更】

A	新アクティビティ体験	『指導員報 自然とわたし』掲載のアクティビティを中心に季節やフィールド、主催者の意向等に応じて主任講師がプログラムを組みます。合わせて講師の想いやプログラムのねらい、フィールドや参加者人数などの状況、そしてねらいを達成するためのアクティビティの組み立て(フローラーニング)などの意図開きを行います。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">〈音日記〉 カラス 〈呼吸数えのメディテーション〉</div>
B	クマのアクティビティ体験	第3段階(クマ)のアクティビティの体験を中心に、季節やフィールド、主催者の意向等に応じて主任講師がプログラムを組みます。実習Aと同様に意図開きを行います。
C	リスクマネジメント入門	『リーダーハンドブック理論編』3章8節をテキストに具体的な事例と、フィールドKYTの実践を通して、安全対策について学ぶ一部講義を含みます。野外フィールドと講義室が必要です。対応できる講師情報を整理予定です。
D	講師オリジナル	講師の得意テーマ(組織支援室参照)を参考に、講師とご相談ください。フィールドは講師、テーマによって変わります。

※メニュー選択時のルール

- ・ 5時間以上で設定する
- ・ 一日あたりの「実習＋講義」の上限は7時間が目安です
- ・ 講義は必修です

※メニュー選択の例

- ・ 例 A＋講義（5～6時間）
A＋B＋講義（6～9時間、1日または2日）
A＋B＋C＋D＋講義（10～14時間、2日）
- * 講義、実習の時間配分や構成（入り組んだ順番も可）は調整可能
- * 実習の教材は全会場統一し、実習ABCの消耗品教材をお送りします。

2-2. 新リーダー応援キャンペーン（継続）

「新リーダー応援キャンペーン」を継続します。（前年度と本年度のリーダー登録者分の受講負担金はいただきません）

2017年4月1日以降に開催されたリーダー養成講座を受講し指導員登録された方（会員番号40088以上の方）の受講負担金はいただきません。

2017.12.25時点でリーダー参加者505人のうち新人49人の参加。平均参加者数は、13.8人⇒15.1人⇒15.6人⇒16.3人と増加傾向です！

2-3. お子さん同伴受け入れのお願い（継続）

「参加指導員の子ども（および付き添いの方）」の参加受け入れについて、継続して協力をお願いいたします。

- ※講義など子どもの参加が難しいセッションについては、ご家族で対応いただけるよう、あらかじめ伝えてください。
- ※指導員以外の方は受講負担金はいただきません。保険対応のため体験カード・シールを配布し、保険代などの必要な経費を参加費に含めてください。
- ※日本協会では若い世代の方に、より積極的に活動に参加していただきたく、お子さん同伴の受け入れは、子育て世代の方が研修会に参加しやすくなる取り組みの一環です。

3) コーディネーター関係（担当：藤田）

2016年度より新しいコーディネーター講座がスタートしています。2017年6月発行の『コーディネーターハンドブック第2版』をテキストに講座を進めます。

[新講座] 研修 4 時間＋養成1時間(二次審査)

受講負担金：3,090円／人

講師料・講師交通費：日本協会負担

*事業説明会などと合わせて開催することで、講師旅費の節約にもつながります。お伺いする役職員が講師を兼任できる機会をぜひご活用ください。なお、講師旅費の日本協会負担については、状況を見て、次年度以降は変更する場合があります。

広島会場では、3月17日(土)～18日(日)に、

- ・(公社)日本シェアリングネイチャー協会中国四国地区大会
- ・事業説明会
- ・コーディネーター研修養成講座（二次審査）

の3事業を合わせて開催予定です。他ブロックについても、地域の皆さまがなるべく参加しやすい日程、会場において合同開催いただき、継続学習の場づくりへのご協力をよろしく願いいたします（研修内容も継続学習を前提に組んでいます）。

4) 組織支援室関連

4-1講座申請様式の簡素化（担当：藤田）

◆~~ウェブフォームでの申請へ移行するもの~~

~~・リーダー養成講座の開催申請書（様式958）~~

~~・フォローアップセミナーの開催申請書（様式664）~~

~~・都道府県組織 自主企画セミナー リーダー研修単位申請書（様式591）~~

~~・コーディネーター研修養成講座の開催申請書（様式680）~~

~~※移行にあたり 押印省略での対応となります。都道府県協会理事長（設立準備会代表者）の了解を取った上で申請してください。~~

~~※メール本文またはエクセルデータでの申請・プリントしたものに直接記入しての提出もできるようにします。~~

◆提出を省略させていただくもの

- ・各種予算書/各種決算書

※内容の確認をご希望の場合は提出して下さい。なお必要に応じて詳細をお聞きする場合があります。予算、決算をまとめた資料は作成するようにしてください（様式自由）

◆従来通りのもの

- ・各種報告書（ワード様式あり・団体印不要）
- ・講習会助成金等申請書（ワード様式あり・団体印が必要です）

4-2 地域実践団体加盟料免除（1月理事会/6月総会 案件）（担当：渡辺）

公益社団法人に組織変更した時に加盟団体制度を導入し、地域ネイチャーゲームの会、課程認定校研究会を加盟団体と位置づけることとなりました。

徴収した加盟料は、そのままの金額が加盟助成金として都道府県協会に還元されています。

当初加盟料を徴収する手続きをあえてとることで、日本協会への帰属感をもってもらい、活動していない会の整理のてがかりとするなどのねらいもありましたが、その後地域の会の休会制度が整備されました。

また、加盟料の徴収事務を簡素化させるために都道府県協会がまとめて（又は肩代わりして）日本協会に加盟料を支払うスタイルがメインになっているのが現状で、実質的には加盟料の徴収と加盟助成金の支払いの形骸化した事務作業のみが残っている状況となっています。

そこで、地域の会、課程認定校研究会については加盟料を免除することを検討しています。なお、将来的に地域の会、課程認定校研究会以外の団体が加盟するような場合を想定して、加盟料そのものの制度は残しておく予定です。

5) シェアリングネイチャーエクササイズ事業

5-1 SNエクササイズとは

従来のネイチャーゲームは、主に他者に対して指導をする形で行われ、イベント的な側面に光が当たって来ました。

これに対し、SNエクササイズは、自分自身のために行うものです。

『空と大地が私に触れた』に掲載されているエクササイズ（アクティビティ）や、主に第3段階（クマの段階）のアクティビティに、呼吸法なども取り入れながら、日常的に繰り返し実践することにより、自然との一体感を深め、心の平安を育むことに焦点を当てた活動です。①今、ここの意識、②自然との一体感、③繰り返し という3つがポイントとして上げられます。

5-2 SNエクササイズの展開イメージ

(2017年度)

- ①体験会の開催（年度内9回予定）
- ②SNエクササイズガイド（仮称）養成講座準備

↓

(2018年度)

- ③ガイド養成講座（4回程度）の開催（参加条件はリーダー以上）
- ④ガイドを中心とした実践とエクササイズ体験会開催の支援
- ⑤日本協会主催の体験会も継続開催（5～6回程度）
- ⑥各種媒体による広報と実践の呼びかけ、支援

5-3 SNエクササイズガイド（仮称）

ネイチャーゲームリーダーで日本協会が主催するSNエクササイズガイド養成講座を修了し、登録した者

指導者資格（指導者養成委員会管轄・内閣府報告が必要）ではなく登録制度とする

*養成講座参加費・登録費・ガイド特典等は、検討中

5-4 SNエクササイズ体験会

対象者：ネイチャーゲーム指導員・自然を感じる体験に関心のある一般の大人

案内人：SNエクササイズガイド(仮称)

時間：2-3時間*長時間はメンタル的に疲れてしまうため、推奨時間を設定

参加費：検討中。初回参加者はテキスト（2,160円）を購入していただきます。

テキスト：『空と大地が私に触れた』

内容：SNエクササイズを体験し、日常生活でできるSNエクササイズを持ち帰られるように工夫します。

6) その他

6-1 第13回全国一斉シェアリングネイチャーの日（担当：佐々木）

日程：2018年10月21日（日）いつでもどこでも

テーマ：目を閉じて感じる自然（仮称）

- ・ 都道府県協会、地域の会が開催する行事テーマについては、自由に設定してください。
- ・ 同日、同テーマにて開催するイベントに関しては、日本協会が作成するチラシに情報を掲載することができ、必要部数分のチラシを事前に無料で提供します。
- ・ 9/15 発行の情報誌『Sharing Nature Life』にチラシを同封します。

【参考】全国一斉シェアリングネイチャーの日・一般向けテーマ

年度	テーマ	キャッチコピー
2013年	色	自然の中には色がいっぱい
2014年	かたち	自然のかたちを集めよう
2015年	木を抱きしめよう	
2016年	空を見上げよう	空の色、音、においを感じて、自然とつながろう。
2017年	自然にタッチ！	地球にさわる日！！

6-2 海外研修ツアー（担当：渡辺 申込み受付中 watanabe@naturegame.or.jp）

アナンダ村研修ツアー

- Aコース 2018年8/29（水）～9/5（水）6泊8日 参加費：398,000円
羽田空港集合/解散 行き15：45羽田発（UA876） 帰り13：55羽田着（UA875）
- Bコース 2018年8/29（水）～9/4（火）6泊7日 参加費：240,000円
サンフランシスコ空港集合/解散 フライトは自己手配
- 最少催行人数 18名 / 日本人スタッフおよび通訳が同行

タイ研修ツアー

2018年12月末にて企画中

6-3 安全対策委員会関係（担当：藤田）

安全対策委員会では、来年度、下記の4つの取り組みを通して、安全対策における各事業を進めていきます。

- ① ネイチャーゲームリーダー養成講座内で扱う「3章-8 安全対策」および「フィールドKYT」の内容検討
- ② フォローアップセミナーの「実習C.リスクマネジメント入門」の実施
- ③ アドバンスセミナー枠「安全対策セミナー」の実施（3回予定）
 - ・2018.04.28（土）,29（日） 東京都・オリンピックセンター
 - ・2018.07.07（土）～08（日） 山口県・国立山口徳地青少年自然の家
 - ・2018.07.21（土）～22（日） 宮城県・（予定）エコキャンプみちのく
- ④ 3資格講座（ネイチャーゲーム・MFAケアプラス・NEALリーダー）の実施
 - ・2018.05.03（木祝）,04（金祝）,05（土） 東京都・オリンピックセンター

6-4 ネイチャーゲームショップからのお知らせ（担当：宮川）

① 送料値上げについて

運送会社の配送料金値上げに伴い、2018年2月1日より送料を改定します。何卒ご理解ください。

2018年2月1日ご注文分より、全国一律600円（発送1箇所につき 現在514円）

送料改定に対し、決済方法等の新たなサービスの導入を検討していき、ご負担の軽減に務めて参ります。

②講座での販売等

ネイチャーゲームリーダー養成講座での現品販売、及び「専用注文用紙」での販売協力金対象は継続してまいります。

※ 参加者数が少ない場合や開催会場数が多い場合には、「見本販売」とさせていただく場合があります。ご了承ください。

6-5 展示物セット（貸し出し）（担当：水信）

全国の組織がさまざまなイベントや環境フェア等に出展する際に、ネイチャーゲームやシェアリングネイチャーを伝えることのできる展示物セット、配布物を申請に応じて都度お送りします。

【展示物セット】

- ・タペストリー（90×60cm、3種1セット、ポールとフック付属）
 - ・長机用テーブルクロス（「シェアリングネイチャー」文字入り）
 - ・スタッフ用ベスト5着
 - ・配付用チラシ、資料スタンド、体感ツール など
- 詳しくは、「組織運営のための資料集」又は日本協会 HP「会員のページ」→「組織支援室」→「組織の方へのお知らせ」をご覧ください。

6-6 シェアリングネイチャー普及賞（担当：水信）

普及30周年を記念し、2015年度から募集が始まった「隣の人に感謝を伝える賞」です。会員個人から推薦を募り、これまでに2016年度26名、2017年度23名の方が受賞されました。

- ・ 長年地域の会を支えてくださっているあの人
- ・ いつもネイチャーゲームのアドバイスをくれるあの人
- ・ フレッシュな風を吹き込んでくれた新人リーダーさん
- ・ イベントなどには来られないけれど、いつも応援してくれるあの人

などなど…推薦理由はさまざまです。2018年度は、肩肘張らない賞として、愛称を「サンクス賞」とし引き続き募集を行う予定です。

6-7 所属都道府県の変更

登録住所地と違う都道府県に所属したいとのリクエストがありました。いろいろと検討してみましたが、現在のシステムでは対応ができないことがわかりました。

将来に向けて会員データシステムの変更を予定していますので、その際に再度検討させていただきます。

6-8 休暇村協会との連携報告とお知らせ（担当：藤田）

全国研究大会、岩手会場の「休暇村 網張温泉」、福島会場の「休暇村 裏磐梯」などで利用をさせていただきました「休暇村協会」の全国のスタッフ25名を対象に、2017年11月28～30日にリーダー養成講座（出前）が開催されました。朝と夜に実施されている「ふれあいプログラム」（30～60分程度）でさっそくネイチャーゲームを活用しているとの連絡も来ておりますので、休暇村をご利用の際にはぜひご参加いただき、各村ならではの提供プログラムを応援がてら、楽しんでいただければと思います。

シェアリングネイチャー組織としての休暇村の利用にあたり、いくつか情報をいただきましたので共有です。休暇村協会は「自然にときめくリゾート」というキャッチコピーの通り豊かな自然環境に立地しています。また一般のホテル等と同ランクの施設なので、生活面のフォローが充実しており、地元の食材を使った食事の提供があるなど、利用メリットも多い施設です。

青少年施設等と比較すると利用料が高くなりますが、相談に乗っていただける場合もあるようです。下記の例については、最終的には施設ごとの判断になるとのことで、確約はできないのですが、施設検討に際して参考にしていただければと思います。

相談に乗っていただけること（例）

- ・団体利用にあたっての早期予約
- ・日帰りでの研修室利用
- ・オフシーズン利用時の利用料について
- ・休暇村を活用した一般向け講座などチラシ等の設置

地元の休暇村の利用を検討したい、コンタクトを取りたい、相談してみたいという方がおられましたら、藤田までお知らせください。中継ぎをしまして、各休暇村の担当の方から、直接連絡を入れてもらえるよう、先方に伝えさせていただきます。

連絡先 藤田 fujita@naturegame.or.jp